

『無知』 作：ポチ子

無知は罪であるから、

沢山の事を知っておいた方がいい。

大人になって、

子供のころよりも、

知っていることが増えた。

空気の読み方とか、

お世辞の言い方とか、

昔は必要でもなかったことを覚えた。

周りばかり伺って、

自分の意見の一つも言えない、

そんな大人になって、

楽しい事がなくなっても、

それでも、無知で無垢な子供のままよりはマシだ。

誰かにそう言って欲しかった。

自分で言うと言い訳がましいから。

知れば、知っただけ、

手にできるものがあると思っていた。

だから、自分の手の平を見てみたけど、

何もなかった。